

令和7年度 荒川区立第二日暮里小学校 学校経営計画

【 学校教育目標 】

- ◎ 心ゆたかな子 …… 他を認め、共に行動できる子供を育成する。(重点目標)
- よく考える子 …… 課題をもって、学びを深める子供を育成する。
- ねばり強い子 …… 心と体をきたえ、やり抜く子供を育成する。



「令和の日本型学校教育」の構築を目指して

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る。

【知:学力の向上】

- 荒川区教育委員会教育研究指定校として研究を推進する。
- 実現可能な目標をもたせ、継続してチャレンジさせる。
- 児童の個性やよさ、興味・関心から可能性を引き出す。
- 他者との対話や協働的な活動により学びを深める。
- 図書館を活用した読書と調べ学習で思考力を高める。
- ICT機器を効果的に活用して情報教育を充実する。
- 自然や人・社会等、本物に触れる体験活動を重視する。

【徳:豊かな心の育成】

- 居心地のよい集団づくりに向け特別活動を充実する。
- ルールを明確にして徹底し、規範意識を醸成する。
- インクルーシブ教育を充実し、寛容な心を育成する。
- 道徳教育を充実し、自他を大切に作る心を育成する。
- 挨拶を奨励し、よりよい人間関係を築く能力を培う。
- 児童理解を深め、子供のニーズに応じた支援を行う。
- 人や学校・社会の役に立つ活動に誇りを持たせる。

【体:体力の向上】

- 体を動かすことが楽しくなる体育科授業を工夫する。
- 体力向上に繋がる体育行事を定期的実践する。
- 体力や体調に合わせて運動を選ぶ力を育成する。
- 体を動かす遊びを奨励し、運動に取り組ませる。
- 手洗い等、清潔を保つための習慣づくりをする。
- 児童の心身の発達段階に応じて健康教育を行う。
- 学校給食や食生活の学習で食育を充実する。

【 保護者・地域とのかかわり 】

- 学校と保護者と地域(町会・同窓会・卒業生)がつながるために、新たな取り組みを行う。
- 保護者と地域から、広くボランティアを募集する。(学校図書館やマーチング活動など)
- 保護者の学校評価と、学校評議員による学校関係者評価を実施し、学校経営に生かす。
- 保護者と地域の方へ教員の勤務の実情を知らせ、教員の働き方改革への理解を求める。